

~~~~~  
改めて、今回の大震災で被災された組合・組合員の皆様にお見舞いを申し上げます。全ク連では組織の力を結集し、できることから始めておりますので、ご理解のほどお願い申し上げます。

~~~~~  
**●岩手県組合の要請を受け、厚生労働省、(社)全国生活衛生同業組合中央会に要望
～被災組合員への優先的燃料供給について～**

地域内の自動車燃料が不足し、被災者の医療活動等に支障をきたしているとし、岩手県組合（古澤淳理事長）では、病院寝具等を扱うクリーニング業者への燃料の優先的な供給を行うよう県に対して要望した。

さらに全ク連では岩手県組合の取組みを後押しするため、厚生労働省並びに社団法人全国生活衛生同業組合中央会に国からも岩手県に働きかけを行なっていただくよう青山亨会長から要望を行なった。また本日、国会議員への陳情も行なった。

岩手県組合の要望書は下記の通り。

「県民の生活衛生確保のためのクリーニング業界への優先的燃料供給のお願い」

このたび、三陸沖を震源に国内観測史上最大のM9.0の大変大きな地震に襲われ、県内でも津波や火災などにより広範囲で甚大な被害が出ております。

当組合においても、かなりの被害が出ており、県内の組合員の安否を確認したところ、沿岸地域の組合員と、ほとんど連絡が取れない状況です。

内陸地域については、ガス、水道、電気が使用できる状況ではありますが、重油、灯油、ガソリンが不足しており、営業や配送ができないでおります。

小規模のクリーニング店であっても病院関係のクリーニング処理を請け負っているところがあります。

大規模クリーニング店であっても緊急のものや店舗を限定するなど制限をして工場を稼働させているが重油等の確保が難しくなっており、仕入先から連絡がなく、今週中には枯渇するとのことでした。隣県組合員も同じような状況であり、依頼することもままならず、ガソリンがないため他県へ配送することができません。

報道等においても今後の衛生状態が不安視されております。

被災地や県民の公衆衛生を守るためにもクリーニング店の燃料の確保、ならびに優先を切にお願い申し上げます。次第でございます。

平成23年3月17日
岩手県クリーニング生活衛生同業組合
理事長 古澤淳

なお、社団法人全国生活衛生同業組合中央会では、生衛団体全ての要望をとりまとめ、近々に厚生労働省へ改めて要望を行なうこととしている。

●緊急三役会並びに書面理事会を開催し、全ク連としての対応・支援策を決定

既報の通り、東北関東大震災で被災された組合・組合員を支援するため、全ク連では3月16日（水）に緊急三役会を開催するとともに、そこでの決定事項に基づき、書面による理事会を同じく緊急に開催し、以下の通り対応策を決定した。

年度末で各組合とも事務作業が多忙という事情もあり、現時点では全ク連から各組合への被害状況調査の依頼は控えている。また被害の全容解明までには数ヶ月を要するという予測もあり、現状の情報を整理した上で、下記の決定とした。今後明らかになることについては、随時新たな支援策等を検討していく。よって、本決定については当初よりお伝えしている通り、3月16日当時に明らかであった状況を勘案しての当面の支援策であり、繰り返しになるが新たに判明した状況や各組合からの要望によって柔軟に対応していくことも併せてお伝えしておく。

1. 義援金の拠出依頼について

① 1組合員当たり 5,000 円を目標に義援金の拠出をお願いします

5,000 円という金額は、組合員の皆さんが拠出する際の基準（目安）とお考えください。なお、阪神・淡路大震災の際に準拠しております。各組合で取りまとめた上で、4月末日までに全ク連に送金していただければ幸いです。なお前述の通り、被害状況の全容がいまだ不明でありますので、義援金の配分等は後日の理事会で決定することとなります。

なお、被災された組合員に対する火災共助と災害見舞金の贈遺は行ないません（義援金を募るため。火災共助規約並びに災害見舞金基準による）。

② 店頭募金箱設置等による義援金拠出を呼び掛けます

今回大きな被害を受けなかった組合員店を中心に、店頭等に義援金募金箱を設置し、集まった浄財は日本赤十字社を通じて被災地に贈遺します。クリーニング業界独自の募金活動も検討しましたが、金銭の管理面等もあり厚生労働省ではそのようなことを容易には認めていないようです。「日本赤十字社へ寄付をする」という前提での活動であれば認められます。もちろん、被災された組合員の方でも「もっと大きな被害を受けた地域と一緒に支援したい」ということであれば、ぜひとも協力をしていただきたいと思います。

2. 支援物資の調達・送付について

受け入れる側である被災地の諸事情や、支援物資を収集している自治体等が苦慮している状況が、ここにきてマスコミ等で取り上げられていますが、緊急三役会・書面理事会では事前にこのことについて情報収集をした上で、下記の決定をしました。

- ・対象地域が広範であり、また現段階では輸送手段もあまりないことから、当分の間は保留とし、現地からの要請等があった段階で改めて調整を行います。
- ・また、利用者から衣類等を集めてクリーニング後に避難所等に送ることの可否についても検討しましたが、行政機関等から同一の種類のもので各サイズ大量に揃ったものでない限り不要とのコメントがあったことから、当面の対応は見送ることとしました。

なお、長野県組合（加藤文人理事長）では、先週地元自治体と連携して被災地に送る毛布を収集するため、各組合員店頭に受付窓口を設置しました。この活動を始めるに

あたっては、事前に県庁側と詳細な打合せを行なったとのことです。

3. 預かり品の取扱いについて(賠償免責告知ポスター)

阪神・淡路大震災後の大規模自然災害の際に配布しているポスター（被災したお預かり品の取扱いについて）を、今回も新たに作成し被災クリーニング業者のみならず、実際の相談窓口となると予想される消費者団体等(行政機関)にも送付する予定です。被害状況等がまだ明確ではなく、現段階では送付先が未定であることから、当面は全ク連ホームページで告知します。現在ホームページにアップしておりますので、緊急の場合はプリントアウトして店頭表示等してください。

4. 組合に対する賦課金の免除について

特に被害が甚大となっている岩手県・宮城県・福島県の3組合について、平成23年3月～5月までの3ヶ月間、全ク連賦課金を免除することとしました。

5. 被災組合員に対する救済措置について

- ①岩手県・宮城県・福島県以外の被災組合員の賦課金については、被害の実態が明らかとなった段階で、再度理事会にて対応を協議します。
- ②現段階では、被害の大きかった岩手県・宮城県・福島県の3組合の被災者のうち、生命共済加入者の平成23年4月～6月分の掛金を免除します。なお、免除期間中の掛金については全ク連生命共済準備金より負担することとしました。
- ③同じく岩手県・宮城県・福島県の3組合の被災者のうち、火災共助加入者については、平成23年6月末日までに火災が発生した場合は、共助料の拠出を免除します。なお、免除期間中に火災が発生した場合の拠出金については全ク連が準備金より負担しました。

6. 全国クリーニング大会 in 郡山の中止について

平成23年10月、全国クリーニング大会を福島県郡山市で開催する予定としていましたが、これについて中止することとしました。東北ブロック・竹谷正男ブロック長からも「開催地はもとより東北地方全域で被害が甚大な現状で、本年開催予定の標記郡山大会の開催は困難」との申し入れがありました。このような状況ですので、ご理解ください。なお、平成23年12月2日(金)～4日(日)に開催予定のCLV21大阪展示会は予定通り開催します。

7. その他

①対策本部の設置

当災害支援・復興に向けて、青山会長を本部長、高田・佐藤・小池副会長と柴田専務理事を副本部長、及び東北6県組合理事長を構成員とする対策本部を設置しました。

②現地への役職員の派遣

被災範囲が南北に約500kmと広いこと、政府等による救助活動中であること、鉄道がマヒしている上に道路・燃料の問題で一般車両での被災地入りがほぼ不可能であることから、当面は実施しません。被害状況が把握できた段階で被災三組合を中心に慰問します。16年前に発生した阪神大震災の際には、範囲がある程度限定的であったため大阪府組合と兵庫県の西宮地区・姫路地区・明石地区さらに四国地方等、東西からの支援が可能でしたが、今回はより被害が甚大であることを勘案しました。

③生命共済加入者の死亡共済金の特例

大規模災害時の免責規定があり、本来は生命共済を適用しないこととなっておりますが、今回は全共済からの申し入れで特例として1口当たり100万円の共済金を支払うこととなりました。

④その他

政治連盟会費、技術部会部会費、その他の対応策、支援策等については、被害状況の全容が判明した段階で、改めて理事会にて協議・調整を行ないます。

●3月25日にクリーンライフ協会緊急理事会を開催し、業界全体として支援策を協議予定

大地震発生当初より業界内の友好団体等とも密接に連絡を取り合ってきたが、来る3月25日（金）には、クリーンライフ協会の緊急理事会を開催することとした。

被災クリーニング業者並びに被災地の利用者への支援策等を検討する予定である。

《各種情報を発信中です》

全ク連ホームページ <http://www.zenkuren.or.jp/>

全ク連ツイッター <http://twitter.com/zenkuren>